



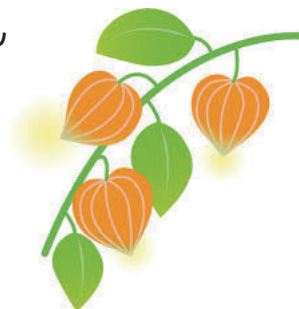
おにぎり通信

2019年8月31日（土曜） 四ツ谷おにぎり仲間

こんにちは！私たちは毎週土曜日に、四ツ谷周辺と銀座・日比谷公園、東京駅周辺で生活されている方々を訪問しているボランティアグループです。

残暑お見舞い申し上げます。

明日から9月ですね。予報によると、最高気温が1日から4日は30度ほどで、そのあと5日ぐらいからは28度から29度ぐらいの日が続き、下旬になると25度から26度ぐらいになるとのことです。気温だけではなく、湿度によっても体感温度は変わってきますから、気温だけではなんとも言えませんが、きびしい残暑にならないことを祈っています。



〈福祉行動報告〉 8月19日（月）

Aさん（70代）千代田福祉から病院へ救急搬送になりました。

次回の福祉行動：9月2日（月）

東京駅丸の内南口地下に朝8時30分までに集合してください。

蒸気機関車の車輪が展示してある前に「おにぎり通信」を持った者が待機し

ていますので、声をおかけください。病院に行きたい方や、体を休めたい方と

一緒に「福祉事務所」まで、ボランティアが同行いたします。福祉行動は原則

として毎週月曜日です。福祉行動は参加されるそれぞれの方が、ご自身の希望

をご自身の言葉でハッキリと伝えることにより成り立ちます。

最寄の福祉事務所

中央区福祉事務所・中央区築地 1-1-1 中央区役所 4階

千代田区福祉事務所・千代田区九段南 1-2-1 千代田区役所 3階

除草剤「ラウンドアップ」が世界的に問題になっています。米農薬大手モンサント社が販売している除草剤ラウンドアップは、日本でも多くの農地で使用されています。しかし、この「ラウンドアップ」が原因でがんを発症したとしてアメリカ カリフォルニア州の夫婦が賠償を求めた訴訟で、裁判所の陪審は今年5月、モンサント社に対し、約20億ドル（約2200億円）の支払いを命じる評決を下しました。

モンサントの親会社のドイツ製薬大手バイエル社にとって、ラウンドアップの発がん性をめぐる裁判での敗訴はこれで3度目となります。

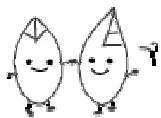
化学物質グリホサートを含む除草剤ラウンドアップについて、開発元のモンサントはがんとの関連性を否定しつづけています。しかし、カリフォルニア州では、モンサントがラウンドアップの潜在的な危険性について十分な警告をしなかったとして、2018年と2019年に有罪判決が下っています。

今年1月には、フランス当局が、安全性を問われているラウンドアップとその関連商品の販売を禁止しました。

ラウンドアップには、環境保護運動家や専門家が長年発がん性を指摘しているグリホサートが含まれています。

また米国では現在、がんの一種である非ホジキンリンパ腫を発症したなどとして、モンサントを訴える民事訴訟が1万件以上起こされています。裁判所は因果関係を認めて同社に数十億円という巨額の賠償金支払いを命じる判決が2018年8月以降、相次いでおり、親会社バイエルの株価が急落する事態となっています。

日本では、ラウンドアップを禁止しておらず、ゴルフ場や田畑、公園などで使用している場合には注意が必要です。また、輸入小麦粉など食品にも微量のグリホサートが含まれていることが問題となっています。公園などにいる方は、近くで除草剤を撒いているようなら、注意しておきましょう。



おにぎりを包んでいるラップや読み終わった通信は放置せずに、ゴミ箱に入れるなどして片付けにご協力をお願いいたします。おにぎりはかならずその日のうちにお召し上がり下さい。一人でも多くの方に召し上がっていただくため、おにぎりは一人一個でお願いいたします。

四ツ谷おにぎり仲間 連絡先 080-7967-8672

連絡可能時間 毎週土曜日 午後3時～午後6時

千代田区翹町6-5-1 聖イグナチオ教会